

平成 25 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 U M N フ ェ ー マ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 平 野 達 義  
(コード番号: 4585 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 財 務 部 長 橋 本 裕 之  
電 話 0 4 5 - 2 6 3 - 9 2 0 0

**アピ株式会社及び株式会社ヤクルト本社との追加の  
抗体バイオ後続品の共同事業契約締結のお知らせ**

当社は、本日、アピ株式会社（本社：岐阜、社長：野々垣孝彦）及び株式会社ヤクルト本社（本社：東京、社長：根岸孝成）との間で、本年3月6日に締結した意図確認書の内容に基づき、追加のがん領域における抗体バイオ後続品に関する共同事業契約を締結しましたのでお知らせします。

**本件に係る当社業績への影響**

本件に関しましては、当社が平成 25 年 2 月 13 日に公表した「平成 24 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想に変更を要する影響はありません。

詳細は、添付別紙をご覧ください。

以上



平成 25 年 12 月 17 日

各 位

株式会社 UMN ファーマ  
アピ株式会社  
株式会社ヤクルト本社

**株式会社 UMN ファーマ、アピ株式会社及び株式会社ヤクルト本社による  
追加の抗体バイオ後続品に関する共同事業契約締結のお知らせ**

12月17日、株式会社UMNファーマ(代表取締役会長兼社長 平野 達義、以下「UMNファーマ」)、アピ株式会社(代表取締役社長 野々垣 孝彦、以下「アピ」)及び株式会社ヤクルト本社(代表取締役社長 根岸 孝成、以下「ヤクルト本社」)は、本年3月6日に締結した意図確認書の内容に基づき、がん領域における抗体バイオ後続品に関する共同事業契約(以下「本契約」)を締結しましたのでお知らせします。なお、本契約は本年6月20日に締結した抗体バイオ後続品の共同事業契約とは異なる品目を対象としています。今後も引き続き、これら契約の対象品目以外の品目についても、共同事業の可能性を検討する予定です。

本契約に基づく共同事業において、3社はそれぞれの強みを活かし、抗体バイオ後続品の研究・開発・製造・販売を展開します。世界最大級のバイオ医薬品製造施設を有するUMNファーマ及びアピが原薬・製剤の製造を行い、ヤクルト本社は得意とするがん領域での開発・販売を行うことで、高品質な抗体バイオ後続品を安定的に供給することを目指します。

UMNファーマの子会社である株式会社UNIGENは、岐阜県揖斐郡池田町に世界最大級のバイオ医薬品原薬工場(以下「UNIGEN岐阜工場」)を本年5月に完成させ、事業を本格的に開始いたしました。UNIGEN岐阜工場では、バイオ医薬品製造に関する最先端技術やノウハウを活用し生産プロセスに関する革新的な提案を行うことができます。アピは、平成16年に医薬品受託製造事業に参入、注射用製剤を中心に医薬品製造の受託実績を多数有し、本年5月に最新鋭の設備を有するアピ池田バイオ医薬品工場を同時に完成させました。ヤクルト本社は、飲料および食品製造販売、医薬品製造販売等の事業をグローバルに展開しており、医薬品製造販売事業では、がん領域の研究開発・販売において、国内外で強固な地位を確立しております。

以上

[この件に関する問い合わせ先]

株式会社UMNファーマ 総務部	(担当:北村)	電話:045-263-9200
アピ株式会社 医薬事業本部	(担当:高橋、中村、立道)	電話:058-271-3847
		FAX:058-275-0855
株式会社ヤクルト本社 広報室	(担当:宮岡、木村、村山、丸山)	
		電話:03-3574-8920